

所属	社会福祉学部福祉援助学科	職名	講師	氏名	上村 勇夫	大学院の授業担当の有無	(有・無)
授業科目							
社会福祉学部	相談援助演習 相談援助演習 相談援助演習 相談援助実習指導 相談援助実習指導 相談援助実習 就労支援サービス						
専門職大学院							
大学院博士前期							
大学院博士後期							
通信教育科							
教育活動							
教育実践上の主な業績		年月日	概 要				
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)							
相談援助実習指導 における「分野別授業」の企画立案、実施。		2015年5月	相談援助実習の各分野の実習指導者を授業に招いて、分野ごとのクラスを編成し、より深い事前学習につながる機会を企画実施した。				
相談援助実習指導 ・演習 における「ソーシャルワーク演習」等の企画立案、実施。		2015年9月 ~2016年1月	学部2年次の見学実習を改良。「ソーシャルワーク演習」として訪問施設から事前提供された事例を事前に検討したり、実習経験者の体験談等の企画立案、実施。				
相談援助演習 ・、実習指導 ・ におけるコミュニケーションソーシャルワーク「西東京市クラス」を担当。		2015年4月 ~2016年3月	西東京市における新規実習先の開拓や西東京市に関する学生指導を行った。				
就労支援サービスの授業における多彩なゲスト講師の招聘		2014年11月 ~2016年11月	特例子会社の元社長や現役の部長、就労支援従事者、働いている当事者、生活困窮者自立支援従事者等をゲストスピーカーとして招いた。				
相談援助実習等をととした福祉現場とのつながり		2013年4月 ~2016年3月	社会福祉士実習のコーディネートや巡回指導、各種企画を通して、幅広く福祉現場(例:更生保護、婦人保護、母子生活支援、救護施設など)とつながった。				
2 作成した教科書、教材、参考書							
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等							
4 その他教育活動上特記すべき事項							
研究活動							
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当頁数		
< 著書・編著書 >							
『知的障害者が長く働き続けることを可能にするソーシャルワーク -:職場のソーシャルサポート機能を重視した就労・生活支援-』(MINERVA社会福祉叢書)	単著	2016年12月	ミネルヴァ書房				
< 研究論文・研究ノート >							
< 調査・研究報告書 >							
社会福祉相談援助実習現場における実習指導の現状と意識に関する調査	共著	2017年3月	日本社会事業大学社会事業研究所社会福祉先端技術開発センター福祉職能力支援開発ユニット	木村容子、小原真知子、倉持香苗、黒川京子、富永健太郎	8-11		
< 翻訳 >							
< その他の執筆活動 >							
学会等および社会における主な活動							
< 学会報告 >							
日本社会福祉学会	第64回秋季大会(京都、2016.9)において「社会福祉相談援助実習現場 における実習指導の現状と課題 ソーシャルワーカーのキャリアデザインの枠組みから検討 (小原真知子、木村容子、黒川京子、上村勇夫、富永健太郎、倉持香苗)」を発表。						
< 講演活動 >							
< 所属学会 >							
日本社会福祉学会	一般会員						
日本職業リハビリテーション学会	一般会員						

障害学会	一般会員
日本ソーシャルワーク学会	一般会員
< 社会的活動 >	
特定非営利活動法人サーベイ	監事
社会福祉法人東京アフターケア教会	理事(2013年5月28日～)
障害者の就労に資する3Dプリンタ技術普及専門委員会委員	障害者就労に資することをめざし、3Dプリンタを使用した新たな職域の提案
西東京市における勉強会の実施	2016年4月から、おおむね毎月1回、同市福祉事務所では30年間ケースワーカーに従事した方を中心に、現場のSWや学生も参加できる勉強会を実施した。